定期報告（ウルグアイ内政・外交・経済：２０２６年９月）

２０２６年９月の内政・外交・経済の主な動きについて以下のとおり報告する。

【ポイント】
＜内政＞
●８日、当地主要世論調査会社が発表した世論調査結果で政権支持率は 28%だった。
●22 日、決算法案が成立し、警察官増員や子供給付に係る予算が確保された。
＜外交＞
●２日、メルコスール外相非公式会合が行われ、EU 輸入割当枠の分配等が協議された。
●24 日、オルシ大統領は国連総会で、安保理改革の必要性を暗に示す演説を行った。
＜経済＞
●10 日、日本格付研究所（JCR）は、ウルグアイの債務格付けを「A-」に据置いた。
●９月までに発表された主な経済指標及び貿易統計について、特記事項無し。

【本文】
１　内政
（１）政権支持率
８日、当地主要世論調査会社 Equipos 社は、最新の世論調査結果で政権支持率は 28%だったと発表した。7 月に発表された前回調査結果の 26%から若干改善し、不支持率は、前回の 53%から 51%に低下し、どちらとも言えないとの回答は 20%から 21%に微増した。先月発表された他社の世論調査結果でも同様の結果が出ており、本年始めから下落が続いていた支持率の低下傾向に歯止めがかかった状況であるとの見方が再確認された。

（２）決算法の成立
22 日、決算法案が可決され、警察官 300 人の新規雇用、また、幼児・青少年向け給付の一元化及び増額に係る予算等が確保された。決算法は、政権発足１年目に編成される５か年予算の執行状況と、それを踏まえた予算微調整が盛り込まれる実質的な各年のミニ予算法と位置付けられている。なお、この度、通常よりも早く決算法が成立する運びとなったが、それは、与党が過半数を占める上院において、野党の修正案や追加案を一切認めず、与党票のみで可決に踏み切ったためであり、野党はその対応に不満を表明した。

２　外交
（１）メルコスール外相非公式会合
２日、モンテビデオで、アルゼンチン、ブラジル、ボリビア、ウルグアイ、パラグアイの外務大臣が出席し、メルコスール外相非公式会合が行われた。主要議題は次の４点で、①メルコスール EU 自由貿易協定（FTA）の枠組みにおける該当産品の割当枠の分配、 ②メルコスール構造的格差是正基金、③メルコスールの近代化及び対外関係、④12 月にモンテビデオで開催されるメルコスール首脳会合であった。一点目のメルコスール EU・FTA の輸入割当枠に関し、現在、「先着順」で分配されている状況だが、ブラジル、アルゼンチン、ウルグアイの立場は近いものの、パラグアイは各国均等割（25%）の主張を維持しており、依然として大きい隔たりがある。また、12 月にウルグアイで開催されるメルコスール首脳会合と併せ、両ブロック間の貿易評議会（Consejo de Comercio）の初会合及び第１回メルコスール EU ビジネスフォーラムが開催され、メルコスールと二国間交渉を行っている国や地域などが招待される予定。

（２）オルシ大統領の国連総会出席

９月 21 日～25 日、オルシ大統領は、ルベッキン外務大臣を伴い NY を訪問し、国連総会で演説し、同枠組みで各種会合等を行った。同大統領は国連総会演説で、「片手で数えられるほどの少数の国の意向に振り回され続けるわけにはいかない」と述べ安保理改革の必要性を暗に示し、より代表性ある、時代に即した国連の必要性を訴えた。また、PKO へのコミットメントの継続や、キューバへの経済制裁に言及した。一方、国連総会の枠組みでルーラ・ブラジル大統領との首脳会談、パス・ボリビア大統領及びペーニャ・パラグアイ大統領と三国間会談を行い、サンティアゴ・コミットメント会合に、チリ、ボリビア、パラグアイ、ペルー各国の大統領等と共に出席した。また、ウルグアイの対 EU 輸出の最大の輸出先国であるオランダのイェッテン首相と会談した他、グーグル社を始めとする企業関係者及び投資家との会合を行った。他方、ルベッキン外相は、CELAC 関連会合、G77 プラス中国会合の他、ロシア、ペルー、フィリピン等と個別に二国間外相会談を行った。

３　経済

（１）ウルグアイの債務格付

10 日、日本格付研究所（JCR）は、ウルグアイの債務格付けを「A-」に据置き、見通しを「安定的」とした。JCR は、ウルグアイの成長指標は芳しくないものの、同国の経済は安定しており、インフレ率も中央銀行の目標範囲内で安定している点を評価した。また、昨年減速が見られた GDP 成長率は、今後、緩やかに加速し、中期的には再び２％前後に戻るとの見込みを発表した。

（２）主な経済指標及び貿易統計

主な経済指標

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
消費者物価指数(%)	3.16	3.77	4.25	4.27	4.55	4.68
失業率(%)	7.5	7.6	7.0	7.0	7.2	*
平均賃金指数(%)	5.12	5.12	5.16	5.71	5.89	*
対ドル為替（ペソ）(平均)	40.009	40.005	40.266	40.203	40.255	40.207
新車売上台数（台）	6,484	6,495	6,624	6,889	6,781	6,786

出所：国家統計院（INE)、ウルグアイ自動車販売協会（ACAU）

＊４月以降、INE による項目別の消費者物価指数の発表は中止となった。

＊９月の失業率及び平均賃金指数は未発表。

貿易統計

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
輸出 (*)	額（百万ドル）	656	782	877	941	812	892
	前年同月比（%）	-10	-5	5	9	-5	4
	１月からの累計（百万ドル）	2,869	3,656	4,535	5,482	6,290	7,194
	前年同期比（%）	7	4	5	6	4	4
輸出 (**)	額（百万ドル）	944	1,142	1,307	1,219	1,121	1,398
	前年同月比（%）	-12	-3	-4	4	-16	10
	１月からの累計（百万ドル）	4,122	5,271	6,585	7,819	8,939	10,372
	前年同期比（%）	4	3	1	2	-1	1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
輸入(***)	額（百万ドル）	1,011	1,008	1,096	1,067	997	1,200
	前年同月比（%）	12	10	29	6	16	10
	１月からの累計（百万ドル）	3,853	4,848	5,928	6,930	7,912	9,080
	前年同期比（%）	6.8	7.2	10.3	8.6	9.2	8.9

出所：貿易投資促進庁(Uruguay XXI) 毎月の輸出額及び同累計額は暫定値。
（*）フリーゾーンからの輸出は除外。(**)フリーゾーンの輸出を含む。(***) 石油及び派製品を含まない。

製造業指数(%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全体	3.9	3.9	2.3	2.9	3.1	3.3
食品	6.8	5.5	3.3	4.1	5.1	5.1
飲料	2.5	5.2	7.2	5.1	-0.2	-4.2
繊維製品	14.7	11.6	6.5	10.6	7.7	8.9
衣服	-5.4	-5.4	-5.1	-3.9	-1.5	-2.5
皮等	-0.1	-3.4	-3.0	-1.2	1.0	2.0
木材及び関連品	18.2	20.5	16.5	19	18.4	16.8
紙等	-0.1	0.6	3.3	4.5	4.8	4.7
製本	-8.7	-9.2	-10.6	-11.4	-10.8	-12.2
石油派製品等	-8.7	-5.8	-5.1	-1.6	-1.2	7.5
化学品	23.2	15.9	9.1	8.2	7.7	5.9
医薬品	7.2	11.3	9.3	6.6	6.6	5.6
皮・プラスチック製品	-2.4	4.4	4.4	6.8	7.3	7.2
金属鉱物	-7.7	-5.5	-7.7	-6.3	-8.9	-6.9
礎金属	-5.7	2.5	1.8	3.8	2.3	-0.0
金属製品（機械を除く）	4.9	8.0	-0.4	-0.4	-9.9	-10.3
電子・情報・光学製品	-15.6	-20.4	-23.6	-12.5	-21.3	-30.9
電子機器	-14.5	-9.1	-0.8	-0.7	-0.1	-2.6
機械・設備	3.7	-11.6	-20.4	-7.0	1.4	11.0
自動車等	-8.1	-10.8	-19.6	-24.2	-20.0	-16.6
家具等	1.1	0.5	-0.9	-0.2	-0.1	-1.8
その他製造業	-8.6	-8.2	-10.4	-11.6	-11.3	-11.7
機械設備修理	4.9	4.7	-0.4	-0.8	3.1	6.0

出所：国家統計院（INE）（９月までに発表された数値）

４　要人往来

（１）往訪

●８月 29 日～９月６日：フラッティ農牧水産相のブラジル訪問（農産品見本市）

●９日～16 日：ルベッキン外相のインド、スイス訪問（BRICS 首脳会合、WTO フォーラム）

●16 日、17 日：メノニ観光相のスペイン訪問（クルーズ観光博）
●16 日～19 日：ルステンベルグ保健相のアルゼンチン訪問（保健大臣二国間会談）
●19 日：フラッティ農牧水産相のイタリア訪問（FAO 関連会合）
●25 日：メノニ観光相のアルゼンチン訪問（観光博）
●20 日～26 日： オルシ大統領、ルベッキン外相の米国訪問（国連総会）
●21 日：ラソ国防相のコロンビア訪問（造船海洋産業開発機構（COTECMAR））
●27 日～10 月２日：ルステンベルグ保健相の米国訪問（WHO 米州地域機関会合）

（２）来訪
●２日：キルノ・アルゼンチン外相、ヴィエイラ・ブラジル外相、アルセ・ボリビア外相、ラミレス・パラグアイ外相 （メルコスール外相非公式会合）

（了）

（了）